

Sustainable Report No.019

再生グローブで リサイクル循環

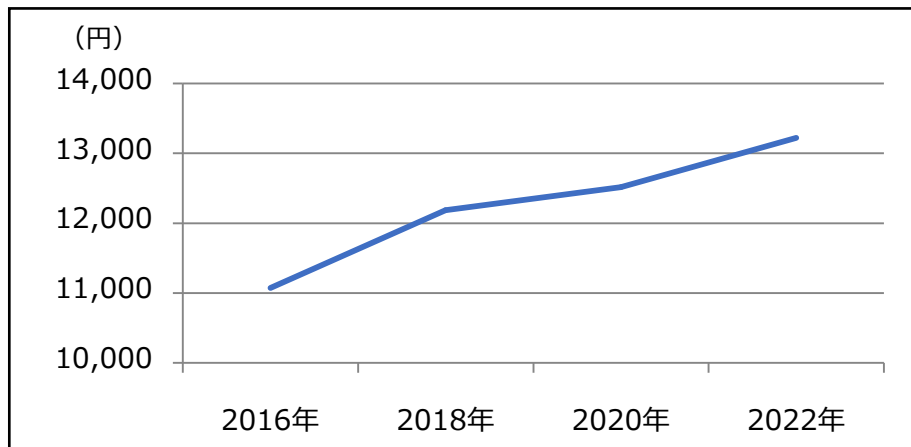


サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

■ 高まる経済負担

- ロシアのウクライナ侵攻による燃料輸入価格の上昇は、食料品を中心とした物価高騰に拍車をかけている。生活に困る**子育て世帯の85%が「生活が苦しくなった」と回答**（2022年6月調査）。
- 子どもたちが使う野球のグローブも、**直近6年間で19.4%価格上昇している**。原材料の牛革は生産国である中国国内で需要が増加し、輸出品の低品質化・価格高騰に繋がっている。
- 初期費用が高む野球において負担がより大きくなることに加え、ポジション変更等によるグローブ買い替えもあり、**始めることや継続することのハードルが高くな**ってきているのではないかと。

■ グローブの価格推移（5月）



出典：総務省統計局をもとに筆者作成

■ ポジション別グローブ



出典：株式会社スワローズスポーツ

低コストで安定供給を継続する方法とは

■ 中古品を捨てない選択

- グローバルポーターズ株式会社（東京都）では、野球を通じた社会貢献をミッションに、**グローブの修理やリメイクを行うサービス**「グローブ再生工房Re-Birth」を展開している。
- 甲子園常連校との提携や店頭でグローブを買取り。破れや補強などの修理全般に加え、スポーツ店で断られるような型直しや裏革の交換まで対応し、**高品質に再生して低価格で販売**している。
- 都内3拠点では回収量や販売量に限りがあるのではないかと。全国に潜在するニーズに応える環境が求められる。

■ 中古グローブの再生作業



■ グローブの再生前→再生後



出典：左右ともにグローバルポーターズ株式会社

中古グローブの市場を広げるために

■ 再生グローブの普及に向けて

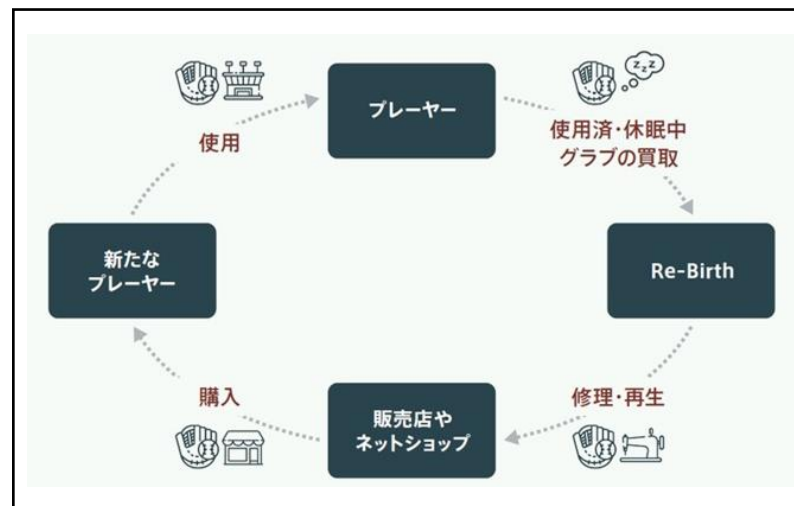
- 野球をする子どもたちがいる家庭にとって**グローブリメイクの認知度はまだ高くなく**、新品の購入や使用後の廃棄が当たり前になっているのではないかと。
- **再生商品の社会価値が上がり**、その使用がステータスとなることで、相場に左右されない原料調達で市場が育つことが理想である。
- スポーツセンターや販売店が仲介役となってオリジナルタグなどで差別化を図り、提供者がその**技術に触れるような参加型の資源循環**の仕組みが求められる。

■ 技術を要する手作業でのリメイク



出典：左右ともにグローバルポーターズ株式会社

■ グローブの「循環」が生み出す未来



子どもたちが安心してスポーツを続けられるように

■ 参照・引用資料

- 朝日新聞,「物価高騰で「生活苦しく」85% 困窮者支援団体のアンケート」,2022年6月16日 (<https://www.asahi.com/articles/ASQ6J65J2Q6JULFA00T.html>)
- 総務省統計局,「小売物価統計調査(動向編) 調査結果」,2022年7月29日参照 (<https://www.stat.go.jp/data/kouri/doukou/3.html>)
- 毎日新聞,「価格上昇、球児の家計に打撃…中国で皮革高騰」,2016年4月2日 (<https://mainichi.jp/articles/20160402/k00/00e/040/232000c>)
- GEAR LEATHER,「最近の革製品の高騰の原因」,2020年2月21日 (<https://gear-leather.jp/459>)
- グローバルポーターズ株式会社,「修理・リメイク」 (<https://www.re-birth.jp/>)
- グローバルポーターズ株式会社,「【NEW TYPEの野球専門店】野球グローブを通じたサーキュラーエコノミーを展開するRe-Birthが東京・蒲田に「野球グローブ再生工房Re-Birth」をオープン!」,2021年1月8日 (<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000072187.html>)
- グローバルポーターズ株式会社,「野球グローブでSDGsを推進する「野球グローブ再生工房Re-Birth」が都内3店舗となる多摩永山店オープン!」,2022年4月15日 (<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000004.000072187.html>)
- 株式会社スワロースポーツ,「ポジション別グラブミット特集」 (<https://www.rakuten.ne.jp/gold/auc-swallow/gloveposition.html>)
- 厚生労働省,「グラフで見る世帯の状況」,2018年3月16日 (www.mhlw.go.jp> toukei> list> 20-21-h28_rev2)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的著作権は小川電機株式会社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。